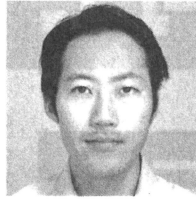


# こつざい 交差点

塚原石産興業 専務取締役

## 塚原 基成



当社の目指す「働き方改革」の第2の目標は「災害ゼロ」です。どんなに素晴らしい社内インフラや仕組みを作っても、労働・交通災害および鉱・公害を発生させる事は、経済・社会・環境のあらゆる面で企業の信

用を著しく失墜させ、その存続をも根底から揺るがすリスクを秘めています。

例えば当社では労働災害ゼロを達成させる具体的な対策として、非定常作業を実施する社内外の全作業者に「安全計画書」の提出を義務付けています。作業内容中の危険点を事前に抽出し、それに対する具体的な安全対策や管理体制の詳細を作業者自ら記入し、関係する

### 「働き方改革」とは何か



全員が記名し稟議された計画書は事業所長から経営トップまでが必ず確認し、注意点について更に指示します。

当社ではこの仕組みによる報連相のスパイラルアップや、基本ルールの徹底により、労働災害の発生「ゼロ」を持続しています。また社内全体で保安に関する情報を共有する事ができるため、安全教育や設備の不安箇所

所の改修など優先順位に基づいて投資が行えます。

第3の目標は「ワーク・ライフ・バランスの推進」です。高い生産性・安全性の追求によって労働環境を健全に保つとともに福利厚生等を拡充させる事は勿論ですが、当社では「働きがいのある仕事」が人生を充実させる事こそが「働き方改革」という考え方のもと、各人が技術の習得に加え「リーダーシップ」や「道徳観」を学び、「自ら考え自ら行動できる」人材(「人財」)教育に注力しています。

さて、本コラムで4回に渡り述べさせて頂きました当社の「真の」働き方改革に向けた三つの目標に、順位はありませんが、順位の事でもありません。ここで、「働き方改革」とは何でしょうか？

当社では実直に、当たり前が当たり前にできる組織であり続ける事、その事こそが「働き方改革」であって、それは「一人ひとりが幸せになるための手段」であると信じています。

最後までご覧下さいました皆様、誠に有り難うございました。